



堺東ロータリークラブ

創立 昭和47年4月25日
 例会日 毎週火曜日12:30～
 例会場 〒591-8025 堺市北区長曾根町130番23号
 堺商工会議所2階 Tel. 072-258-5581
 事務所 同上4階 Tel. 072-258-1021 Fax. 072-258-9189

2015～16年度 会長 吉澤 逸人
 副会長 藤田 隆生
 幹事 三重野正之
 記録会報委員長 上松瀬 洋
 E-メール s.eastrc@peach.ocn.ne.jp
 http://s-erc.com/

2015～16

第2088回例会 平成27年8月4日

No. 5 通刊No. 2088

本日の例会

RCソング「君が代」「奉仕の理想」
 【インフォメーション/会員増強委員会】
 今野 委員長

次回8月11日の予告

卓話【日本の天然色映画の夜明け】
 江口 会員

7月28日の記録

RCソング 「堺東ロータリーの詩」

お客様紹介 浅野 剛男様 (スピーカー)

出席報告

全会員数 29名	本日の出席者 26名
出席免除者3名(出席2名)	本日の欠席者 2名
出席率92.86%	7月7日の修正出席率93.1%



●8月のお祝い●

<会員誕生日> なし
 <奥様誕生日> 阪上様 寺山様
 <結婚記念日> なし
 <創業記念日> 上松瀬 会員 小寺 会員
 奥野 会員 佐竹 会員
 篠田 会員
 <入会記念日>

城戸会員/平成18年8月22日(満9年・皆出席8回)
 小寺会員/平成9年8月5日(満18年・皆出席15回)
 中村会員/平成3年8月13日(満24年・皆出席22回)
 寺山会員/昭和56年8月4日(満34年・皆出席32回)
 吉村会員/平成18年8月22日(満9年・皆出席8回)



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 国際ロータリーのテーマ

世界へのプレゼントになろう

RI会長 K. R. ラビンドラン

「四つのテスト」

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

● RI から、昨年度の新入会員紹介者にバッジが送られてきました。



● ロータリーを創設したポール・ハリスについてお話しさせていただきます。

1868年（明治元年）にアメリカ ウィスコンシン州ラシーンで生まれました。

ポールが3歳の1871年、家族の生活が苦しくポールと兄セシルはバーモント州の父方の祖母に預けられ育てられました。

1885年秋にバーモント大学に入学しましたが、2年生の時、新入生をいじめた仲間に加わったという濡れ衣を着せられ「退学処分」を受けました。

1887年秋にプリンストン大学に入学。翌年1888年に祖父が他界したため大学を中退し、バーモント州にある石材商社に就職して1年間働きました。

翌1889年、アイオワ州立大学法学部に入学準備のため、法律事務所では法律を勉強されたそうです。1890年には祖母も他界されました。

1891年、法学部を卒業。同大学の弁護士が「旅行をして新しい体験を重ねる事によって自分の人間としての幅を広げる事がいかに大切か」を力説され、ポールは法律の仕事始める前の5年間、旅行をしながらいろいろな職業や仕事で働くことを決意したようです。

まず、カリフォルニア州サンフランシスコでクロニクル紙の記者になり、そこで知り合った同じ記者であるハリー・プリアムと親友になりました。このハリー・プリアムは、後にナショナルリーグの会長となった方です。

ポールとハリーは各地の果樹園で働きながらカリフォルニアを回って歩き、最後にロサンゼルスに落ち着いてポールは商業学校の教師をしていたようです。

翌年の1892年にはロサンゼルスを去り、コロ

ラド州デンバーに行き劇団の専属俳優となり、その後、ロッキー・マウンテン・ニュース紙の記者となり、また転職してコロラド州の牧場で働く。そこからフロリダ州に移り、セント・ジェームス・ホテルで夜勤事務員になり、また退職してジョージ・W・クラークの経営する石材商社の会社でセールスマンになりました。このジョージ・クラークは、後日ポールの無二の親友となり「ジャクソンビル・ロータリークラブ」を設立し初代会長となった人です。

1893年、ポールはワシントンに行きワシントン・スター紙に就職したが、帰郷していたハリーを訪ねてケンタッキー州に行き、そこでクーリエ紙かコマーシャル紙の記者を希望したが叶えられず、以前とは異なる石材会社に入りケンタッキー州、テネシー州、ジョージア州、バージニア州を担当していたが退職し、船でペンシルバニア州のフィラデルフィアに行き、そこで英国向け貨物を扱っていた海運会社が募集していた「家畜の世話人」の求人広告で応募しました。“ロンドンに行ってみたくなったから”だそうです。しかし、リバプールとその近郊に少し滞在しただけでロンドンには行けなかったため、英国に引き返すため別の船に乗る契約をし、ロンドンに到着。本で見た数多くの史跡を訪ね歩いたそうです。

アメリカに帰ると汽車でシカゴに行き、コロンビア博物館を見学。ポールは、シカゴの奔放（ほんぼう）で活力にあふれた雰囲気に興味をそそられ、やがてシカゴに定住する決意をする事になります。

シカゴを離れニューオーリンズでオレンジの摘み取りと荷造りの仕事につき、ハリケーンと津波の時は救援活動に加わったそうです。

ニューオーリンズでは新聞社に勤めようとしたが叶わず、フロリダ州ジャクソンビルの元の石材会社に戻り、南部諸州、キューバ、バハマ諸島の区域を担当したそうです。

1894年ジャクソンビルに帰って1年後、ポールはその石材商社からヨーロッパ出張を命じられ、スコットランド、アイルランド、ベルギー、イタリアの採石場で石材の買い付けをし、彼はヨーロッパの主な国を見る事が出来ました。ヨーロッパから帰ったらポールはその石材会社を辞めようとしたので、ジョージ・クラークはポールを暫くニューヨーク支店の支店長として都会での生活を経験するよう勧め、彼はそれに従ったそうです。

1896年、「5年間、各地に旅をして人間としての幅を広げる」という計画を完遂(かんすい)した彼は、シカゴに移り法律事務所を開きました。彼が28才の時です。

1900年、ポールは少年時代を過ごしたバーモント州を訪れた時、「自分が永住の地と定めたシカゴには親友という者がいない」事に気付いた。シカゴに帰り同業の友人宅を訪ね付近と一緒に散歩した時、さまざまな商店主に出会うたびに紹介されたが、その時にポールは小さい町の商店主達の間にもみられる「友情を取り戻すことの出来るクラブをつくる」事を思いつきました。しかし、彼はそれから5年間、この考えを実行に移そうともしませんでした。

1905年、ポールと若い実業家は事務所で会合を開き、そこでポールは、職業の異なった実業人のクラブをつくり、そのクラブを「地域の様々な仕事や職業を反映したものにする」という構想を述べました。

ロータリーは2月23日行われたこの会合から生まれたそうです。

その後は皆さんもご存じの経緯をたどっております。

委員長報告

■クラブ奉仕委員会／咲山委員長■

クラブ奉仕部門委員長会議開催のご案内

本日例会終了後、事務局にてクラブ奉仕部門委員長会議を開催致します。委員長はご出席をお願いします。委員長欠席の場合は、副委員長がご出席ください。

幹事報告

三重野 幹事

●例会変更

堺フラワーRC / 8月15日(土) → 休会。

堺南RC / 8月17日(月) → 休会。

SAA報告



吉澤会長 / 本日の卓話、浅野剛男様、勉強させて頂きます。

皆様、熱中症にはくれぐれもご注意ください。

城戸会長エレクト / アシストワークの浅野様ようこそ。(奥野様の卓話) 楽しみです。

藤田副会長 / 奥野会員、卓話、楽しみにしています。

三重野幹事 / 浅野様、卓話、楽しみです。

江口会員 / 浅野剛男マネージャーの卓話、楽しみです。

橋本会員 / 浅野様、卓話、宜しく。

市平会員 / 浅野様、卓話、楽しみです。

今野会員 / 浅野さんの卓話、期待しています。

上松瀬会員 / 浅野剛男様、本日の卓話、ご苦労様です。楽しみにしています。

北野会員 / 浅野様、卓話、ご苦労様です。

小寺会員 / 本日の卓話、楽しみにしています。

阪上様、大事なチケット有難うございます。

松永会員 / お客様の浅野剛男様ようこそ。卓話、ご苦労様です。

宮園会員 / 奥野会員(浅野マネージャー) 卓話、楽しみにしています。

中村会員 / 奥野会員のゲスト浅野様、卓話、楽しみにしています。

中野会員 / 奥野会員の卓話代理者浅野様、テーマについて勉強させて頂きます。

阪上先生、大変お世話になりました。感謝。

沼田会員 / 浅野様の卓話、楽しみにしております。

奥野会員 / 会員の皆様、暑中お見舞い申し上げます。暑い日が続きますが、お体大切にしてください。

阪上会員 / 浅野様、本日の卓話、ご苦労様です。

咲山会員 / 浅野剛男様の卓話、楽しみです。

佐竹会員 / 浅野様、卓話、宜しくお願ひします。SAA初の司会です。頑張ります。

江口さん、写真、有難うございます。

芝山会員 / 浅野さんの卓話、楽しみです。

高橋会員 / 本日の卓話、楽しみにしています。

寺山会員 / 本日の卓話、浅野様ご苦労さんです。

吉村会員 / 暑中お見舞い申し上げます。厳しい暑さが続いています。皆様くれぐれもご自愛下さい。

ホームクラブ欠席のお詫び。

早退お詫び申し上げます。

累計 184,000円

卓話

浅野 剛男 氏

(アシストワークマネージャー)

「障がい者 高齢者の介護について」



措置の時代から契約の時代（自分の生活を自分で決める）へと障害者（児）を取り巻く法律は大きく変わって来ていますが、生活自体はどの様に変化をしているのでしょうか。

何かに向かって独語を言っている人、手をたたいて飛び跳ねている人、そんな人たちが側にいたら少し距離をとりますでしょうし、私たちの生活の中に障害者（児）が関わっている感覚はあまりないように感じてはいないのでしょうか。

障害者が大きな施設から地域に生活を移し、生まれた町と家で生涯を過ごす。健常者と障害者が豊かさを共有し共に楽しむことのできる社会になるはずが、地域社会の中に見えない壁を作りノーマライゼーションという理想が“絵に描いた餅”になっていないか、そんな思いの中、理想を現実のものとしようとする取り組みを、一部ではありますが紹介させて頂ければと思います。

今回お話をさせていただくのは移動支援事業についてですが、移動支援事業は、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を市町村及び都道府県で計画的に実施する地域生活支援事業のひとつとして位置づけられている事業です。

簡単に言うと一人で外出することが難しい方の外出の助けをする事業です。

堺市においては約3000人の方がこの移動支援を利用されており、社会参加・余暇活動を通して地域での生活を豊かなものとしています。

一人で出かける事が難しい理由は様々なものがあります。

身体的に歩く事が困難な方、道を全く覚える事が出来ない方、切符の買い方や自動販売機の使い方が解らない方、人込みに行くと不安になりパニックになってしまう方、その他、色々な理由がありますが、ほんの少しの手助けにより外出することが容易になります。

外出は、障害者（児）や高齢者が、自分の思いや存在価値を見出していく機会であり、一人ひとりが日常生活の中で楽しさや豊かさの中で憩う事ができ、活力の源でもあります。

移動支援は、そのような外出を実現するうえで欠かせないものであり、そのような外出を通じ、障害者（児）がそれまで奪われてきた様々な経験や自分の思いを取り戻してゆき、結果として障害者（児）が自身の力を高め、より主体的な生活を実現してゆくことにつながるものです。

何年もの間、家の中に引きこもってしまった方や、身体的な状況の変化で外出することが出来なくなった方、本人は出かけて行きたいが身体的な状況以外に出かける事が困難な状況におちいった方が、移動支援事業における少しの働きかけによって外出することが可能になった等、色々な問題が解決へと向かう事が起こっています。

何もしなければ問題は問題として残ってしまいます。それは個人の問題から地域社会の問題へと広がっていくように思います。

その部分においても、移動支援事業はひとつの役割をはたしています。

アシストワーク株式会社福祉事業部では、『共に生き、安心して暮せる街を応援するために』を理念とし、住み慣れた家と街であたりまえの事をあたりまえの様に過ごして行く事が出来るように、福祉サービスを提供しています。

現在250名の方々にご利用頂き、支援に関わらせていただいています。



ご紹介者の奥野会員

近隣クラブ例会変更

8月11日(火) 堺泉ヶ丘RC【サンパレス】18:30
8月12日(水)堺おおいずみRC【堺商工会議所3F】12:30
8月12日(水)堺中RC【ダイワロイネットホテル堺東】18:30
8月13日(木) 堺東南RC【サンパレス】18:30
8月13日(木)堺清陵RC【ホテルアゴーラレジデン্স堺25F】18:00
8月14日(金) 堺北RC【パントリー(魚太郎三ヶ丘)】12:30

8月15日(土) 堺フワワRC【コンフォートホテル堺】11:00
8月17日(月)堺南RC【ホテルアゴーラレジデン্স堺4階】12:30
8月18日(火) 堺泉ヶ丘RC【サンパレス】18:30
8月27日(木) 堺東南RC【サンパレス】18:30

当クラブ/8月18日は休会です。